



一学期の成果と課題をつなぐ

今日で76日間の一学期が終了し、25日間の夏休みを迎えます。入学や進級で友だちや先生など新しい出会いの中でスタートした4月でしたが、修学旅行・キャンプ・登山など宿泊を伴う学年の最大の行事も無事終えることができ、一学期を共に過ごす中で絆も深まってきているこの頃だと思います。

ほとんどの運動部では後輩に引き継がれ、心機一転の取り組みが始まっています。また、既に9月末の蒼龍祭に向けて学年や学級で熱のこもった合唱練習も続けられていたり、高校の体験入学や進路に向けた保護者懇談会が行われたりするなど、今は一学期の締めくくりであると同時に、次のステップに向けて一歩を踏み出す時だとも言えます。

25日間、全ての時間の使い方が生徒たちに任されています。宿題や家の手伝いをするなど、最低限の決められたこと以外、自分の意志によって決定をしていくのです。「もっと～な生活をしていればよかった」などと後悔することのないよう、しっかりとした計画と強い意志で有意義な夏休みを過ごして下さい。



6月 2年ハンドボールクラスマッチ

しかし何と言っても健康・安全で過ごすことが何よりです。規則正しい生活に心がけて下さい。保護者の皆様には生活面について様子を見守っていただき、ご指導・お声がけをよろしくお願い致します。

学校内での安全について

生徒の登下校や休日の部活動などで保護者の皆様から車で敷地に入られる場合があります。特に登下校時には多くの生徒がおりますので、安全へのご配慮をお願いします。生徒には色の付いたインターロッキング部分を通行するようには指導してありますが、敷地内にお入りの際は、車は最徐行にて通行下さい。ご理解とご協力をお願いいたします。

人権同和教育旬間から



すごろくだったのでは人権に関係あるのかな?と最初は思っていたけど、趣味は何ですかなど、友達のことをよく知れるような質

問がたくさん書いてありました。実際にやってみると「この人の趣味は○○なんだ」とか「○○を尊敬していたんだ」など知らなかった友達のことを知れてよかった。(1年女子)

前期人権同和教育旬間の活動のひとつとして、「すごろくトーク」 というワークショップ(関わりながら楽しく学ぶ授業スタイル)を行いました。グループの中でサイコロの目にしたがって駒を動かし、そこにある指示に従って自分を語るというもの。相手をよく知る、自分を知ってもらうことのよさが感じられるような活動の様子でした。

後期の旬間は10月中旬からになりますが、よりよい人間関係を築いていくこと、互いを尊重し合う学級づくりが学校生活のすべての基盤になりますので、これからも大切に考えていきたいと思っております。

スポーツ文化活動運営委員会

今月9日にスポーツ文化活動運営委員会を開催しました。主として外部指導者を依頼している部活動の顧問・保護者会代表者・外部指導者・市教委等の関係者によって、規約の確認等を行いました。また、生徒の健康面や家庭生活・学習との両立が図れる部活動や社会体育の運営などについても話題になりました。



今後とも様々な立場からご意見をいただき、

生徒にとってよりよい活動になるよう進めたいと思っております。

1年キャンプ・2年登山 無事終わる

「**団結 協力 勇気**～輝かせよう一人一人の smile～」のスローガンのもと、先週は一年生の上ノ平キャンプが行われました。何回か雨も落ちてきましたが、予定した活動はすべてでき、高原の涼しさや自然の美しさを十分に感じてくることができました。

焦げてしまったけどおいしかった食事、体を寄せ合いながらも楽しさでなかなか寝付けなかったテント生活、グループで



心を合わせようと歩いたウォークラリー等、仲間と力を合わせることで楽しい体験となりました。活動を振り返り、2学期からの学級づくりに生かしたいと思います。



「**One for all, all for one. ~226人の絆, 団結して 頂上へ~**」こちらは今週行われた2年生の唐松岳登山の学年スローガンです。この日のために一ヶ月前からリュック登校をし体力や気力を養ってきました。

しかし、当日はあいにくの天候で雨が降ったりやんだりの状況でした。八方池まで登り、唐松岳頂上の様子を山荘の方にお聞きしたり、現地ガイドの方々と天候判断をしたりした結果、途中下山をするという苦渋の判断と致しました。生徒たちも職員も残念な思いも残りましたが、引き返したことはよかったのではないかと考えています。自然を相手に、思い通りにならないことを学んだ登山だったとも言えます。

熱中症に注意を



連日の記録的な猛暑で、各地で熱中症に関する事故の報道が後を絶たない状況です。学校でも、市教委から市内全校に配布されたミストシャワー（大型扇風機の先から霧状の水が出るもの）を1体傍に設置するなどしていますが、十分には対応が追いつかないのが現状です。

夏休み中もこまめな水分補給・日よけ等でしっかりと対策をとっていく必要があります。家の中でもそうですが、とりわけ戸外での活動や部活動などでは、十分に注意をしていきましょう。

合唱部・吹奏楽部 コンクールに向けて



この夏休みにコンクールを控えた合唱部・吹奏楽部では楽曲の完成に向けたまとめの取り組みが行われています。コンクールでは自分たちの納得のいく演奏を期待しています。

- 合唱部 コンクールでは毎日に練習してきたことの全てを出し切り、今まで支えてくださった先生方や保護者の方への感謝を込めて歌いきってきます。（部長 宮澤このみ）
- 吹奏楽部 地区大会では、今までやってきた練習の成果を一人ひとりが出し切り悔いの無い演奏をしてきたい。支えてくださった全ての方への感謝の気持ちを忘れず、心を一つに吹いてきます。（部長 山岸はるか）

先輩の話を聞く会



先週、近隣の九つの高等学校に通う本校出身の2・3年生を招き、それぞれの高等学校の学校生活の様子や魅力などについて、本校3年生が分科会に分かれてお話を聞いたり質問をしたりする会が行われました。夏休みを前に、進路に向けた意識を高め、目標に向かってがんばる姿を期待します。

部活動の歩み

- 県大会 女子バスケットボール 4位
- 県大会 陸上競技 柴本遼河 共通男子200m8位
- 県大会 バドミントン
 - 女子シングルス 酒井 優 優勝※
 - 女子シングルス 栗原 萌 準優勝※
 - 男子ダブルス 高橋優斗・横田和樹 準優勝※
- 県大会 水泳
 - 200m平 小林 輝 3位※ 100m平 4位
 - 200m背 岩本健汰 7位 1500m自 4位
- 飯山市剣道大会 男子団体 準優勝

精一杯力を出し切り、南宮魂を見せてくれた選手の皆さんご苦労様でした。次の舞台に駒を進めることができたみなさん、おめでとうございます。活躍を期待しています。

（※北信越大会8月6日～9日 石川県）